

基礎生物学研究所

大学生のための 夏のレクチャーシリーズ 2022



8月中旬より
オンライン開催!

参加費無料
要事前申込

「生物学研究のための実験手法」

■ 基礎生物学研究所は、「生き物研究の世界拠点」として国によって設置された研究所です。基礎生物学分野の様々な研究を行なっています。毎年「基礎生物学研究所 大学生のための夏の実習」を実施してきましたが、2020年度からはコロナ禍により、実習を開催できていません。それでも、大学生の皆さんと交流できたらと思い、2021年度より「大学生のための夏の実習」に替わり「大学生のための夏のレクチャーシリーズ」をオンライン開催しています。

■ 基礎生物学研究所の研究者が、ZOOMを使用した双方向のオンラインレクチャーで自身の研究を熱く語ります。今年はさらに、実験室より実験手法の紹介を行います。対象は大学生ですが、生物学研究に関心を持つ高校生、高専生、大学院生もご参加いただけます。各回16時スタート、90分～120分程度の予定です。

第一講 8月17日 (水) 16:00 - クロマチン制御研究部門

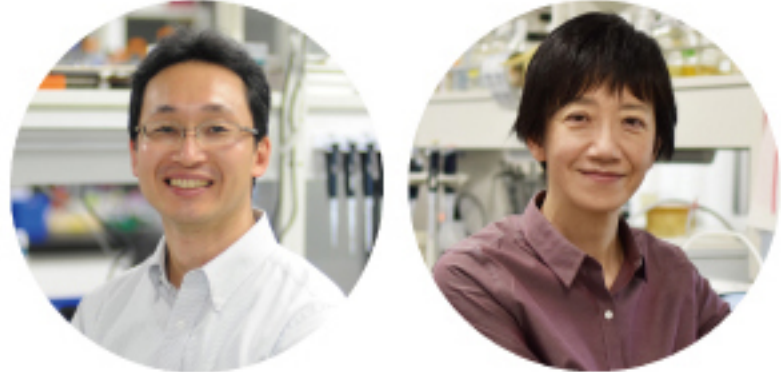
酵母の魅力とエピジェネティクス

中山 潤一

実験手法紹介:

酵母の遺伝子操作のいろはを学ぶ

中山 潤一・林 亜紀



第二講 8月18日 (木) 16:00 - 新規モデル生物開発室

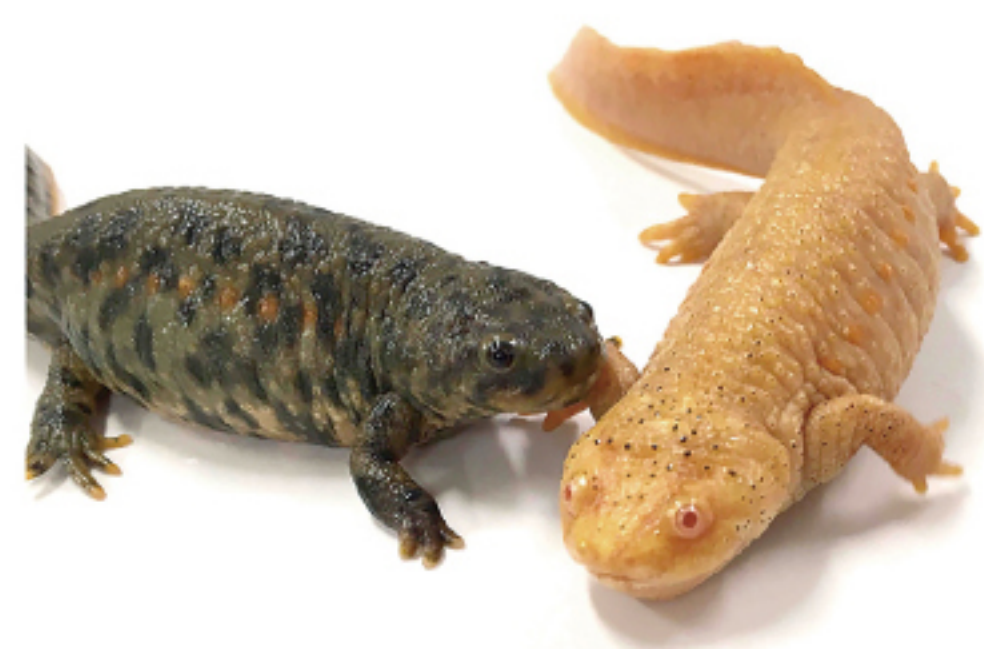
カエルとイモリの組織再構築現象: 再生とメタモルフォーゼ

鈴木 賢一

実験手法紹介:

個体レベルの遺伝子機能解析:
ゲノム編集・トランスジェニック

鈴木 賢一



第三講 8月19日 (金) 16:00 -

細胞動態研究部門

ゼニゴケの不思議な細胞に学ぶ 植物の生存戦略

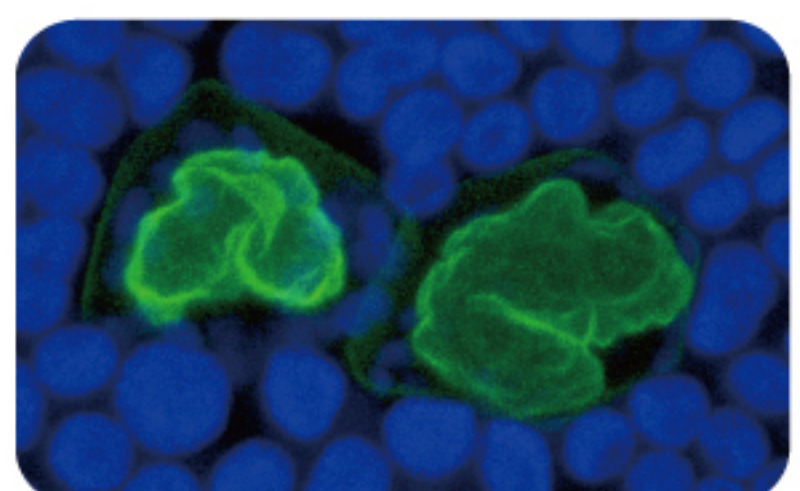
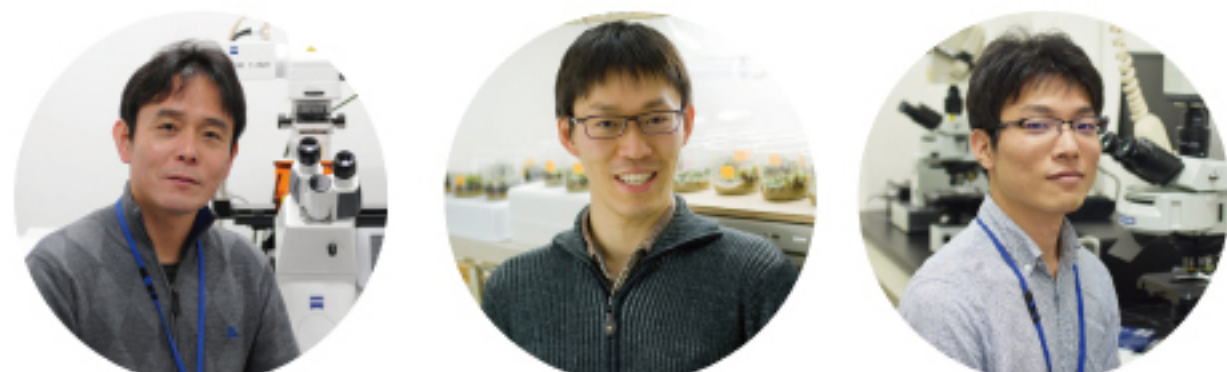
上田 貴志

実験手法紹介:

オルガネラを光らせる、観る、食べる、解析する

コケ植物の精子の顕微鏡観察

南野 尚紀



第四講 8月22日 (月) 16:00 -

進化発生研究部門

EvoDevoで解き明かす 昆虫の多様性創出メカニズム

新美 輝幸

実験手法紹介:

ナミテントウのRNAi法

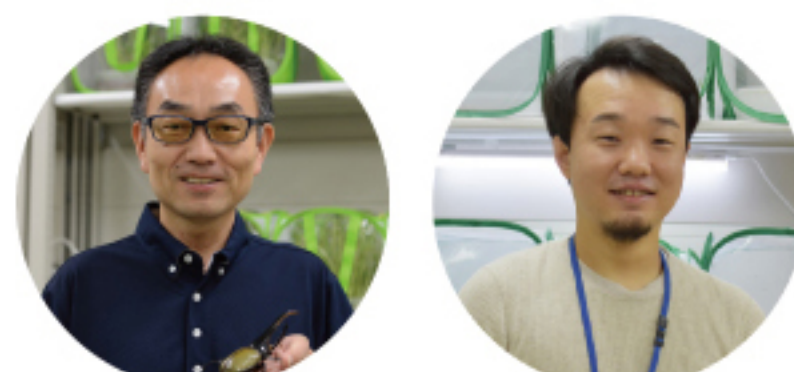
松岡 佑児

フタホシコオロギのRNAi法

中村 太郎

カブトムシのRNAi法

森田 慎一



第五講 8月23日 (火) 16:00 - 植物環境応答研究部門

植物が重力を認識して生き抜くしくみ

西村 岳志

実験手法紹介:

植物分子遺伝学の最先端

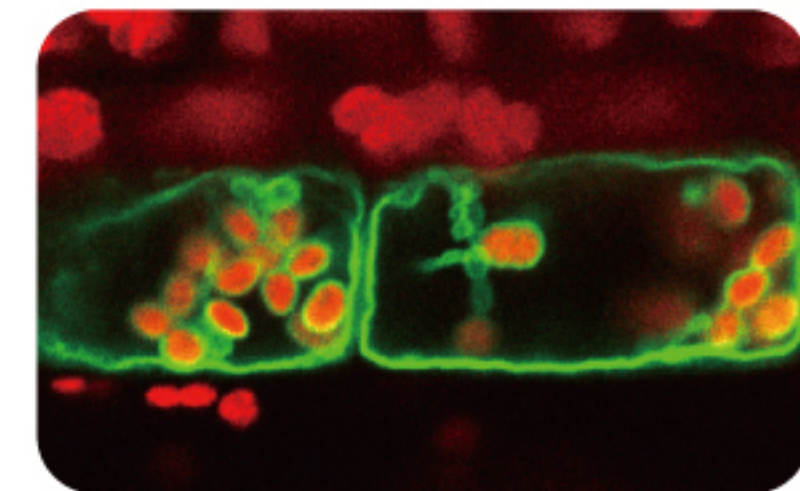
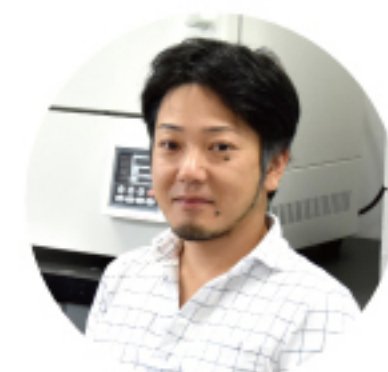
川本 望

重力屈性の観察法

西村 岳志

顕微鏡を用いた根の蛍光観察

四方 明格



第六講 8月24日 (水) 16:00 -

定量生物学研究部門

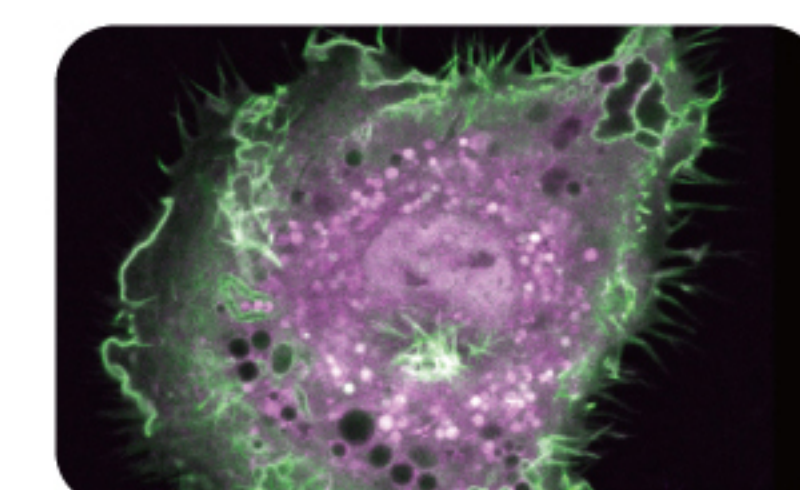
生命現象を定量的に理解する: みる、よむ、つくる

青木 一洋

実験手法紹介:

光遺伝学を用いた細胞機能の操作

青木 一洋



お申し込みはこちらのWEBから

<https://www.nibb.ac.jp/summer2022/>

